

立ち読みPDF

本田健著 Ken Honda

「お金」と「自由」を手に入れる！  
経済自由人という生き方

Forest  
2545  
Shinsho



## はじめに

私は、二六歳での離婚をきっかけに、人生の意味を探す旅に出ました。

それまでは、とにかくビジネスで成功しなければいけないと焦っていました。経済的に成功しなければ、人生を楽しんだりしてはいけないと考えていたからです。

成功のためには、いろんなものを後回しにしてもかまわないと思っていました。その結果、一番大切だと思っていた妻とのコミュニケーションもうまくいかなくなりました。原因は、ほかにもありましたが、う紆余曲折よきよくせつの結果、離婚という現実を生み出してしまったのです。今でも、当時を思い出すと、自分に対する情けなさ、彼女への申し訳なさを痛切に感じます。

その後、離婚によるショックで、「競争に勝ち抜く」とか「がんばる気合いを入れる」といったビジネスのやり方ができなくなってしまうました。

あれだけ毎日がんばれたのは、愛する人をよろこばせるためだったと、遅まきながら気

づいたのです。いくらがんばろうとしても力が出ない自分を情けなく感じ、自己嫌悪の日々を過ごしました。

紆余曲折の果てに、自分探しを始め、自分をいやす旅に出ました。いろんな学びを深めていくうちに、今までの「パワーゲーム」や「コントロール中心」のビジネスのやり方は、人は幸せになれないと思い至りました。

その後、すばらしいメンターの教えのおかげで、「愛と分かち合い」を中心においてビジネスをやろうと決意し、思いきって「切った！ 張った！」という戦い型ビジネスをやることにしました。

それをきっかけに離れていったお客さんもたくさんいました。

ですが、まったく新しいビジネスのやり方に目覚めた私は、夢中で「セールス、マーケティング、ビジネスシステム」を分かち合いベースに改良していきました。自分のビジネスに応用し、さらにクライアントにもアドバイスしたところ、思ってもみない、すごい効果を発揮したのです。

「愛と分かち合い」なんていうと、なんとなく弱々しい感じがするかもしれません。

しかし、それはまったく違います。私のビジネスは、以前よりもはるかにパワフルになったし、多くの人に影響力を持つようになりました。そして、何より、ビジネスをやっている私自身が、幸せになったのです!!

以前は、クライアントから「いかにお金をもらうか」ばかりを考えていたのが、このスタイルを始めてからは、「どのように奉仕できるか」を考えるようになりました。それは、本を書くときも同じです。

読者を説き伏せたり、本をたくさん売ることを気にすることなく、いかに私の思いを正確に分かち合えるのかに意識を向けるようになりました。おかげさまで、私の著作は、予想外の多くの方に支持していただけるようになったのです。

いざ周りを見渡してみると、うまくいっているビジネスは、みな同じような原理で動いていることに気づきました。

世界で一番大きい会社のウォルマートやダイズニーなど、アメリカでも先進的な会社で

は、自分たちが楽しみながらも、お客さんに心から奉仕するといった理念を何十年も前から取り入れているのです。

日本では、残念ながら、まだまだテクニク中心のビジネス手法があふれています。

困っている人の感情的な弱みを指摘したり、無意識を利用した販売手法を使って、売上げを伸ばすといった趣旨の本が本屋さんにたくさん並んでいます。

私は、育児セミリタイアを契機として、自分の人間性を磨き、その人の特有の才能を分かち合うことで、ビジネスを成功させる方法を追求してきました。

本書のテーマである「経済自由人」になるためには、いろんな方法が採れます。力づくでぐいぐい行くこともできるし、システムチックに富を蓄積していくことも可能です。人をコントロールしたり、脅したりすることで富を得ることだってできます。要は、どの方法が自分の感性にぴったりくるかだと思えます。

私なりに考えた一つの方法が、「自分らしさを分かち合って、ビジネスを成長させる方法」です。自分の好きなことをやって、多くの人から応援され、その結果として、経済自由人になるという道を探し当てたのです。

その意味で、本書は「経済自由人の世界」へ行く方法の一つを、私なりの感性で語ったものになっています。ですから、「この方法だけが正解だ」ということはありませんので、ご了承ください。

お金やライフワークのカウンセリングを通じてわかったことがあります。

それは、自分が生まれてきた目的をはっきりと理解した人は、そうでない人に比べて、はるかに幸せで豊かになっているということなのです。

「自分が誰か」を真に理解した人は、心の平安を得ます。彼らは、何をやっていても全力投球できるし、やることすべてを楽しめるようになっていくのです。

幸せな起業家にとって、「ビジネスは人生の表現」なのです。

アーティストがキャンバスに絵を描いたり、歌手が歌って自己表現をするように、ビジネスをする人は、自分らしさを「ビジネス」という形で表現しているのです。

そのエネルギーに触れた人が感動して、ファンになってくれる点では、アートや音楽と、ビジネスも同じです。口コミでビジネスを拡大しているところは、みなそうやって成功しています。自分たちの愛する商品やサービスを提供して成功している会社やお店は、

楽しい雰囲気、活気にあふれています。そのスタッフは、自分らしく生き生きと働いています。

つまるところ、「自分らしさ」を的確に自由に表現しているビジネスは、たくさんの人を感動させ、結果的に儲かるようになるのです。

「幸せになりたい」「お金持ちになりたい」と多くの人が願うことでしょう。

しかし残念ながら、それを人生で実現する人はそうはいません。私は、ごく小さいころから、ずっとこのことを突き詰めて考えてきました。今まで、社会的に成功している人や宗教的な指導者、スピリチュアルマスターにこの疑問をぶつけてきました。

そこでようやくわかったことがあります。それは「幸せ」と「豊かさ」は、それを目標にしても、手に入れることはできないということです。

「幸せと豊かさ」は、自分らしく生きたことへの褒美としてやってくるものなのです。その人なりのやり方で多くの人に奉仕をした結果として、実現するのです。普通に考えれば、自分らしく生きたら、お金や豊かさから遠ざかってしまうと感ずるかもしれません。

たしかに、やり方が中途半端だったら、そうなる可能性もあります。ですが、自分の

持つて生まれた才能に磨きをかけ、日々、才能を使って社会に貢献する人は、ある程度の時間差を経て、経済的にも恵まれていくのです。

私が考える「経済自由人」、言いかえるなら「幸せな小金持ち」の定義は、「大好きなことをビジネスにして、年収三〇〇〇万円、資産規模で一億円あること」です。

これぐらいあると、今の日本では経済的不安を感じることもなく暮らしていけます。「大富豪の生活」というわけにはいかないかもしれませんが、ですが、それぐらいの収入があれば、好きなときに海外旅行に行ったり、多少の贅沢品ぜいたくを買うのには、まったく問題ない金額でしょう。

前著『大好きなことをしてお金持ちになる』では、「才能をお金に変えるステップ」についてお話しました。

今回はさらに、大好きなことをビジネスにして「経済自由人として成功すること」がテーマになります。ですから、自分の会社を大企業にして上場させるのが目標だったり、

大金持ちを目指す人には、あまり向いていないかもしれません。

本書のテーマは、ずばり、大好きなことをスモールビジネスにして成功し、経済自由人のライフスタイルを実現することなのです。

自分の大好きなことを中心にしてビジネスを展開することは、人生でもっとも楽しいことの一つだと私は考えています。大好きなことをしているだけで、多くのお客さんによるこぼれ、感謝され、お金までもらえるのですから！

彼らは、「こんなことでお金をもらっているの？」というほど楽しいことをやって、普通の人が考えられないような金額を稼いでいるのです。

もちろん、そこに行き着くまでには、いろんな大変なこともあったでしょう。けれど、多くの経済自由人が昔を振り返って、今も楽しいけど、これまでの道も楽しかったと言います。それは彼らが、自分の才能をワクワクしながら発見し、磨きをかけ、ときには疑いにさいなまれながらも、勇敢に進んできたからです。

自分を信頼できないがために、嫌いな仕事にしがみつくと人生と、自分の才能を自分で発

掘して、磨きをかけることに挑戦していく人生と、あなたはどちらがいいでしょうか？

もし、あなたが人生で挑戦を望むのなら、この本は、あなたにぴったりだと思います。

経済自由人への扉は、簡単なことで開きます。「それってどんな世界だろう？」という好奇心を持って、ドアに手を添えるだけでいいのです。

さあ、準備はいいですか？ では、ご一緒に、経済自由人の世界をのぞいてみましょう！

「お金」と「自由」を手に入れる！ 経済自由人という生き方 もくじ

◆はじめに…………… 3

◆プロローグ…………… 23

それは本当にあなたの仕事ですか？…………… 24

自分のビジネスを持つことが経済自由人への王道…………… 26

経済自由人になる方法…………… 27

経済自由人になるための四つの条件…………… 28

1 自分の選んだ分野でトップ一〇%に入っている…………… 29

2 ふさわしい人格を身につけている…………… 30

3 必要な知識・知恵を身につけている…………… 31

4 感情のバランスがとれている…………… 32

◆これまでのストーリー…………… 34

第1章 お金と幸せを呼びこむ「経済自由人」という生き方

成功した起業家の経済自由人の生き方……………	36
経済自由人がなぜ、自由人的生活を目指したのか？……………	39
楽しい人間関係も、経済自由人の特権の一つ……………	46
自分の人生を生きているという躍動感……………	47
経済自由人と不自由人は何が違うのか？……………	48
お金について……………	49
仕事について……………	51
新しいことを学ぶ姿勢……………	52
人生について……………	54
四つの分野のマスターになる……………	56
1 経済自由人は、ビジネスのマスター……………	56

## 第2章

### はじめの一步を踏み出すために必要な準備

2 経済自由人は、お金のマスター……………	57
3 経済自由人は、目標達成のマスター……………	60
4 経済自由人は、人間関係のマスター……………	61
経済自由人への道…どの規模のビジネスを選ぶのか……………	65
大企業（上場を目指すタイプのビジネス）……………	66
中企業……………	67
小規模……………	68
個人事業……………	70
経済自由的ビジネスとは……………	72
なぜ、ビジネスを大きくしないのか？……………	75
サラリーマン・OLの起業・独立に対する美しい誤解……………	89
毎日自由な時間をエンジョイできる……………	89
やりがいのある仕事ができる……………	90

収入は大幅に増える……………	91
独立すれば、格好よく仕事ができる……………	92
ビジネスがうまくいかない理由……………	95
情熱が欠けている……………	98
金儲けを忘れている……………	98
システムがない……………	100
ビジネス選びの間違い……………	101
時代の流れと合っていない……………	102
成功者のリズムで生きていない……………	104
感情をコントロールできない……………	105
あなたは起業できるか…起業家としての成功度10のチェック……………	108
起業の志を明確にする……………	112
起業動機のスレ①たくさんのお金が欲しい……………	117
起業動機のスレ②人に注目されたい……………	118
起業動機のスレ③人を助けたい……………	119

起業動機のスレ④とにかく大きくなりたい……………	120
ビジネスを成功させるときに使う五つのエネルギー……………	122
1 パワーとコントロール……………	122
2 テクニカルで変幻自在なスピード……………	123
3 人をよろこばせたい……………	124
4 愛情と分かち合い……………	125
5 ワクワク・大好き……………	126
すべてはバランスにある……………	127
どの才能レベルのビジネスをやるのか？……………	127
天才レベルのビジネス……………	128
優秀レベルのビジネス……………	131
普通レベルのビジネス……………	133
損した・失敗した！ レベル……………	134
どうすれば、才能を開花できるのか？……………	136

### 第3章 経済自由人になるための「スキルと戦略」

経済自由人に備わる八つのビジネススキル…………… 140

スキル① ビジョンを見る力…………… 140

スキル② スピーチ&プレゼンテーション能力…………… 142

スキル③ 営業力…………… 144

スキル④ 人に好かれる力…………… 146

スキル⑤ 応援される力…………… 148

スキル⑥ お金のセンス…………… 151

スキル⑦ 口コミを引き起こす…………… 153

スキル⑧ 人脈を金脈に変える…………… 155

ビジネスで成功するための七つの戦略…………… 158

戦略① 自分にあつたビジネスを選ぶ…二四時間やっても飽きないことは何？…………… 161

戦略② ポジショニングを確立する…………… 165

戦略③ キャッシュポイントを明確にしておく…あなたの必殺技は？…………… 171

## 第4章 経済自由人になるための「メンタリティー」

戦略④	ビジネスシステムをつくっておく……八つのステップを自動化する……	176
戦略⑤	資金の見通しを立てておく……	181
戦略⑥	チームをつくる……各分野の専門家を集める……	182
戦略⑦	ファンクラブと応援団をつくる……	185
<b>起業者が陥りやすい六つのワナ</b> ………190		
第1のワナ	自分の命を削って、ビジネスを成功させる……	191
第2のワナ	子どもや家族の未来をキャッシュに変えてしまつ……	193
第3のワナ	お金やビジネスの成功のために、友情や心の平安を捨てる……	195
第4のワナ	会社の成功のために、従業員にプレッシャーを与える……	197
第5のワナ	人の恨みや嫉妬を買う……	198
第6のワナ	走り続ける……	200
<b>経済自由人はこうして望む現実をつくっている</b> ………201		
<b>現実と幻想、夢、目標、予定の違い</b> ………202		

夢をたぐり寄せろ……いかに夢を予定に変えるのか？……………207  
ポジティブシンキング（前向き思考）は、なぜうまくいかないのか？……………208

**経済自由人が実行する八つの習慣……………211**

- 第1の習慣 誰に対しても、世界一大切な人のように接する……………212
- 第2の習慣 思いついたこと、やりたいことを紙に書く……………215
- 第3の習慣 連絡をまめに取る……………217
- 第4の習慣 本を読み、テープを聴き、セミナーに行く……………218
- 第5の習慣 感謝を形で表す……………220
- 第6の習慣 新しいことにチャレンジする……………222
- 第7の習慣 信頼する……………223
- 第8の習慣 寄付をしたり、無料で与える……………225

**第5章 経済自由人の世界観**

**経済自由人が持つ「ビジネスと人生」の哲学……………230**

与える人は豊かになる……………230

人は、大好きなことをやっている人を応援したくなる……………	233
人は、生まれつき豊かになるようにできている……………	234
起業のチャンスは誰にも無限にある……………	235
愛と分かち合いのビジネス……………	238
最高のビジネスは、関わる全員をハッピーに豊かにする……………	238
ビジネスは自分を知るための道具……………	240
感情のバランスをどう取るのか？……………	248
感情のシェアをする……………	249
パートナーも連れての合宿旅行……………	250
ビジネスと家庭のバランスを取る……………	252
自分をいやすことで、愛される人になる……………	253
ビジネスの未来……………	256
◆おわりに……………	262